

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年 9月 11日 (水) No.27

発行人

週末は脱穀。これで田んぼも一息。
ふうっ(-。-)y-° ° ° の川崎先生

★毎日毎日のジャンケンだけど・・・★

川崎のルーティンというか習慣とうか、これがないと一日が始まらないのが朝の子どもたちとのジャンケン。

あやめの1年生とジャンケンする時には、お目付け役の5年お姉さんたちがいるので、結構気を遣う。勝ち続けようものならお姉さんたちに「もう～っぐへ´>」とか怒られるからビクビクしてます(^_^)。時には一緒に見守っていた2年生男子お母さんに「えーっ、勝ったんですかぐ～´>?」と言われます。はいメンゴメンゴですくm()m)。同じく1年生女子のお母さんには、娘さんが負けたリベンジもされました(@_@;)。このお母さんには、勝ち負けの総数数えられています(^_^)

でも全員参加している訳じゃない。もちろんやりたくない人もいるかもしれないし、もしかしたら「したいけどなんとなくタイミングが合わない」「乗り遅れちゃった」みたいな感じもあるかもしれない。そんな人は言葉はいらないから、グーを前に出して近づいておいで。5年生ある女子はそうしてるしね(^)v

■小学生って手を振ってくれるからうれしい&かわいい・・・■

会議に行こうとプール横を通りかかる。プールサイドで体操している5年生に手を振ると大勢振り返してくれる。体育館で体育をしている2年生をのぞくと、中から姿をみつけた子たちが手を振ってくれる。廊下ですれ違う1年生たち、校庭で運動会準備の6年生、どこでどの学年に出会っても、そして下校中の子どもたちもみんな同じ。ニコニコして手を振ってくれる。う、う、うれしい(T_T)

あっ、もちろんいろんな場所で出会う子どもやお母さん方も車の中から手を振ってくれます。まあ、さすがにお父さんは少ないですが。ってかほぼほぼいないですが(^_^;)。でもまあ、この気さくな関係性っていいですね。さすが西小です。親近感半端ないっす。

●緑の広場の池にいた”生き物”●

水面が波立っていたので”何だろう?”と思って近づくと、ビシャッ!!と水しぶきを上げて反転したのは、およそ40cmはあろうかという”コイ”だった。ええっ～、この池にコイがいたんだあ(@_@;)。それも数匹!!沼エビや小魚(はや?)は見たことあるけど、コイがいるのは知らなかった～。しかししかし全くエサも与えてないのに、一体何を食べて大きくなったんだろう?という事で調べたら、雑食なので口に入るものは何でも食べるらしい・・・そっかあ、エビとか小魚とかカエルとかコケとか食べてたのかな(+o+)。

◆やばい・やばい・やばい・(@_@;)◆

シャインマスカットがあ～。とファミリーに書いたら、なんと届いちゃった。やばい、やばい、やばい。持ってきてくださったHさんには本当に感謝ですく()>。なんでも旦那さんの実家で作られてるとか。でも皆様、気持ちだけで十分ですよ。本当ですよ。